

都庁舎プロジェクションマッピング「TOKYO Night & Light」 新たなコンテンツ「Ukiyo」の上映を開始します

東京都では、夜間の観光振興の活性化に向けて、東京の夜を彩る新たな観光資源を作るため、代表的なランドマークである都庁第一本庁舎をキャンバスに光と音で多彩なアートを表現するプロジェクションマッピングを通年で上映しています。

このたび、浮世絵をコンセプトとしたコンテンツである「Ukiyo」の上映を開始します。高い芸術性や世界をリードする技術・コンテンツ等によって生み出される本取組に、是非ご注目ください。

- 1 開始日：5月18日（土）※土日・祝日のみ
- 2 上映時間：19時30分～/20時30分～/21時30分～
※当面の間は、上記上映回の「ゴジラ都庁襲撃」の後に上映されます。

（上映スケジュールの詳細は特設サイトをご覧ください）

<https://tokyoprojectionmappingproject.jp>



「Ukiyo」について

■作品コンセプト

江戸時代に発展し、鮮やかな色彩と繊細な色使いで当時の多様な日常生活等を描いた芸術作品である「浮世」絵と、常に変化する世の中としての「浮き世」を掛け合わせた作品です。

江戸時代から現代にかけて、時代とともに移り変わる日本の様々な文化、生活などを表現します。

■みどころ

浮世絵という絵画の世界観が現代のポップカルチャーへとつながる文脈などをAIに学習させて生成したビジュアルと、クリエイターのCGを組み合わせで表現しています。

アート×AIのコラボレーションを、是非お楽しみください。



本取組は「最大の建築物へのプロジェクションマッピングの展示（常設）」としてギネス世界記録™に認定されています。